

令和8年度 教 育 計 画						学校番号 19	
松山市立垣生小学校							
校長名	山岡 健二	学級数	32 (6)	児 童 生徒数	821	教職員数	45

(校訓)考える



めざす児童像

人を大切にする子

- 自他を大切にする子
- 思いやりのある子

- 互いに認め合い、助け合う子
- 笑顔で挨拶のできる子

正しく考える子

- 主体的に学習に取り組む子
- 読書や俳句づくりを楽しむ子

- 友達と学び合う子
- 自己の生き方を考える子

粘り強くがんばる子

- 夢や目標に向かって努力する子
- 自分の命は自分で守る子

- 決まりを守り、仲間と頑張る子
- 進んで健康な体をつくる子

めざす教職員像

- 人間性豊かな教職員
- 学び続ける教職員
- 実践的指導力のある教職員

めざす学校像

- 安全で安心して学べる学校
- 喜んで登校 満足して下校する学校
- 充実感 達成感が味わえる学校

(学校の教育目標)みんながごきげんな学校



家庭

生活の基礎を学ぶ場
やすらぎ応援団

【児童の学びの充実につながる働き方改革の推進】

- PDCAサイクルを確立した学校評価の実施
- 学校・学年だよりやHPの充実
- 地域人材の支援体制の構築



地域

学びを広げる場
わくわく応援団

垣生小学校は、子どもたちの将来を見据え、家庭・地域とともに
「ふるさと『垣生』を大切にする子」
「予測困難な時代を強く生きていく子」を育てていきます。

重点目標	1 人を大切にする子を育む ～「人を大切にする力」を育てる～ ○ 自他を大切にする人権・同和教育の推進 ○ 一人一人を見つめる特別支援教育の充実 ○ 相手を思いやる、いじめや差別を許さない集団づくり ○ 笑顔あふれる挨拶の推進 2 正しく考える子を育む ～「自分の考えをもつ力」「自分を表現する力」を育てる～ ○ 自立した学習者が育つ主体的・探究的な学習の推進 ○ ICTを効果的に活用した「学び合う学習」の推進 ○ 読書習慣の定着と俳句・ふるさと学習の継承・発展 ○ 道徳科を要とした道徳教育の充実 3 粘り強くがんばる子を育む ～「チャレンジする力」を育てる～ ○ 自己有用感の育成につながるキャリア教育の充実 ○ 基本的な生活習慣の定着と規律ある集団の確立 ○ 健康安全・防災教育の充実 ○ 体力づくりの励行と自己管理能力の育成
管理運営	1 人的管理 (1) 服務規律の遵守と徹底 (2) 温かい人間関係に基づく職場づくりと組織力を生かした人材育成 (3) 教職員一人一人の良さを引き出す校務分掌による、働きやすさと働きがいの両立を目指す働き方改革の推進 2 物的管理 (1) 施設・設備・備品の計画的な整備と適切な管理、効果的な活用 (2) 実行性のある安全点検の実施と非常変災対策の見直しと確認 (3) 情操を高める教育環境の整備と充実 3 事務管理 (1) 適正な事務処理の徹底 (2) 情報管理の徹底と個人情報の保護 (3) 共同学校事務室を基盤とした組織的な運営
本校教育の特色	本校は、松山市の西部に位置しており、今年度で創立 137 年目を迎える。本校区は、俳句の村上霽月や石田波郷、伊予かすりの鍵谷カナ等の優れた先人を輩出しており、それらを地域教材とした俳句学習やふるさと学習を重視している。また、地震や水害をはじめとした自然災害等に備えた安全教育にも、地域と連携して取り組んでいる。 本校は、校訓「考える」と学校の教育目標「みんながごきげんな学校」を互いに補完させながら、家庭・地域と三位一体で信頼される学校づくりを推進するとともに、将来を見据えた「ふるさと垣生を大切にする子」「予測困難な時代を強く生きていく子」の育成を目指す。